

新品種候補 (2023 年 1 月作成)

育種事業課題名：てんさい新品種候補「KWS 8K839」の概要 (722511)

担当部署：北見農試・研究部・麦類畑作グループ、十勝農試・研究部・豆類畑作グループ、
中央農試・作物開発部・作物グループ、上川農試・研究部・生産技術グループ、
北海道農産協会

キーワード：てんさい、褐斑病抵抗性、褐斑病対策

1. 特性一覧表

系統名：「KWS 8K839」 交配：「MS 155JF1528」×「PS 166S_2724」

特性：長所 1 褐斑病抵抗性が“かなり強”である。
2 根重、糖量が、「カーベ 2K314」に比べて多い。
短所 1 黒根病抵抗性が“中”である。

普及見込面積：令和6年度以降 2,000ha

試験場所	北見農試、十勝農試、中央農試、北海道農産協会		
調査年次	令和2～4年		
品種・系統名	KWS 8K839	アマホマレ (標準品種)	カーベ 2K314 (対照品種)
倍数性	二倍体	三倍体	二倍体
種子の胚数	単胚	単胚	単胚
胚軸の赤色個体	多	やや多(多)	多
草姿	やや開平	中間	直立
葉長	長	中(長)	長
葉数	やや多	中(やや多)	中
葉色	やや濃緑	緑	やや濃緑
葉形	披針	楕円	やや披針
葉面縮	やや少	少	中
葉身の大きさ	中	中(やや小)	小
葉柄長	中	中(やや長)	長
葉柄の太さ	やや太	やや太(中)	やや太
根形	やや短円錐	やや短円錐	やや短円錐
根重 (t/10a)	8.40 (117)	7.21 (100)	7.88 (109)
根中糖分 (%)	15.45 (94)	16.39 (100)	15.51 (95)
糖量(kg/10a)	1,299 (110)	1,183 (100)	1,223 (103)
抽苔耐性	強	強	強
そう根病抵抗性	強	弱	強
褐斑病抵抗性	かなり強	中	強
根腐病抵抗性	中	弱	中
黒根病抵抗性	中	中	やや強

注1) 形態的特性は北見農試の直播栽培による成績(「アマホマレ」の括弧は品種登録の特性、「カーベ 2K314」は優良品種認定時の特性)。

- 2) 根重、根中糖分および糖量は、北見農試、十勝農試および北海道農産協会(3か所)ののべ14か所平均で、括弧内は「アマホマレ」に対する百分比。
3) 特性検定は抽苔耐性(北見農試、令和3、4年)、そう根病抵抗性(北見農試、令和2～令和4年)、褐斑病抵抗性(十勝農試、令和2～令和4年)、根腐病抵抗性(十勝農試、令和2～令和4年)、黒根病抵抗性(中央農試、令和2～令和4年)の成績。

表1 褐斑病抵抗性検定試験(十勝農試)

品種・ 系統名	基準品種 の抵抗性	令和2年			令和3年			令和4年		
		発病程度	発病程度	判定	発病程度	発病程度	判定	発病程度	発病程度	判定
		8/25	9/8		8/31	9/27		8/24	8/30	
KWS 8K839		0.19	0.53	かなり強	0.91	1.43	かなり強	0.72	1.11	かなり強
リボルタ	かなり強	2.17	2.37	かなり強	2.04	3.01	かなり強	1.22	2.59	かなり強
スタウト	強	2.51	2.83	強	2.56	3.35	強	1.56	2.89	強

注1) 褐斑病無防除、褐斑病菌接種:7月中旬

2) 発病程度は、てんさい褐斑病発病調査基準(北海道法による)

- 0:健全、1:病斑が散見、2:大型病斑を含む病斑が大半に散見、3:病斑が全面に発生し部分的壊死、
4:成葉の一部が枯死、5:成葉の大半が枯死。

